

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	
家計動向 関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-	
		コンビニ（経営者）	・学生や会社員の家族などの人事異動で、沖縄に行き来をする方が多くなっているため、期待している。	
		衣料品専門店（経営者）	・2月は本土から沖縄へ行くエアチケットなどが安くなるため、今よりは観光客などに期待できる。	
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・自社内の新しい取組からの期待感がある。	
		通信会社（店長）	・3月より学生需要が増えることと、光回線の新商品の販売が始まることから話題性もあり客数も増え、販売量も伸びることが期待できる。	
	変わらない	ゴルフ場（経営者）	・予約の入込状況並びに、今後の客観情勢を踏まえると、マイナスになる要素はない。好転し、更に少し良くなる。	
		百貨店（営業企画）	・この2～3か月の追い風をしばらくは継続できるものと予測しているが、引き続き客数を伸ばせるよう、今春には一部改装を行い、更なる飛躍を遂げたい。	
		スーパー（販売企画担当）	・メーカーや業者などから、多くの商品が値上げされると情報がある。よって、単価アップが続くと思われるため、景気は変わらないと考えられる。	
		コンビニ（経営者）	・近隣の商店街の集客力が良く、自店の来客数増を見込んでいる。	
		コンビニ（エリア担当）	・自社の店舗同士でもシェアを奪い合っている状況である。競合出店による客の奪い合いが続くが、単価や販売動向からみて、購買意欲は低下も増加もせずといった感じである。今後、観光客増による客数の増加は見込まれるがオーバーストアのため、利益の確保は厳しくなる。	
		コンビニ（エリア担当）	・県内の消費動向、入域観光客数の安定度合からみても、県経済は安定して推移するものと判断する。	
		衣料品専門店（経営者）	・景気が良くなる兆しが見えていない。買上客数、来客数ともに前年のままで状況的にはまだまだ様子見のようである。	
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・正月も終わったがプロ野球のキャンプで観光客が増えている。また、旧正月もあるので、多少の売上、集客に期待している。	
		旅行代理店（マネージャー）	・沖縄県も順調に観光客数が増加傾向にあり一部の観光産業でにぎわいを見せている部分もあるが、沖縄県民が国内、海外に旅行する場合は、特に特例措置などはないので旅行者数も爆発的に伸びる感じはしない。	
		住宅販売会社（代表取締役）	・建築工事を受注しても、建築資材単価の値上がりによる利益率の低下や、下請職人の不足により、工期遅れが当面続くと見込まれる。	
		住宅販売会社（営業担当）	・ローコスト系の見込み客は動いているが競合も多く、価格ありきになり、単価が低い原因になっている。付加価値商品系の見込み客を囲い込む商品力、営業力が不可欠になる。	
		やや悪くなる	観光名所（職員）	・国内客の予約状況が悪い。
			その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	・2～3月の予約状況が前年と比較して悪い。旅行代理店の担当者は、前年は消費増税前の駆け込み需要がありその反動ではないかと話している。
		悪くなる	商店街（代表者）	・中心商店街のエリアは、外国人観光客やクルーズ等の客が見学等には来ているが、売上となるとなかなか厳しい。特に婦人服等の衣料関係が大変苦戦しているように見受けられる。小規模の個店は大変危機感を抱いている。
その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・ガソリン価格は安くなっているが、日用品の値上げが次々発表されるたびに平日の入客が落ちていく。低単価、人手不足、仕入れの高騰と大型の居酒屋には厳しい状況が続いている。			
観光型ホテル（マーケティング担当）	・現時点の予約状況から推測できる今後2～3か月後の稼働率は、大幅に前年同月実績を下回る見込みである。沖縄県内への入域観光客数は増加傾向ではあるものの、新規ホテルの進出等も影響し、見込としては良くない状況である。			
企業動向 関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-	
		食料品製造業（総務）	・春のキャンペーンや桜祭りなど観光関連を中心にイベントが多くなることと、いよいよ開業の大型ショッピングモールの効果への期待がある。	
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・年度末に向け、工事が順調に行く見込みである。	
		建設業（経営者）	・モデルハウスへの来場組数が伸び悩み、またリフォームの相談件数が減少気味である。	
輸送業（代表者）	・宮古島は生コンは低調だが、アスファルトは橋の工事が終了した後も、空港補修や農道舗装などで絶好調である。			

	通信業（営業担当）	・安価な仕事は次々に確保されており、今後も職員の増員は続くと思うが、職員への賃金への反映は、まだ先の事のように感じる。	
	広告代理店（営業担当）	・入域観光客数は拡大傾向にあるものの、県内企業の収益はさほど伸びていないように感じる。それに伴い、県内企業の販促投資も慎重に推移するものと想定している。	
	会計事務所（所長）	・円安、株高の効果が地方、中小企業に対してダイレクトに良い影響を与えるにはまだ時間を要するとみられる。	
	やや悪くなる	-	
	悪くなる	-	
雇用 関連 (沖縄)	良くなる	-	
	やや良くなる	人材派遣会社（経営者） 求人情報誌製作会社（営業担当） 学校 [専門学校]（就職担当）	・派遣依頼は、まだしばらく増加していく感じである。既存ユーザーの追加依頼もあり、売上は上がるものとみる。 ・例年どおり、これから更に求人数が増える。 ・雇用の拡大がしばらくは続くとみられる。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当） 求人情報誌製作会社（編集室） 学校 [大学]（就職担当）	・求職者の動きがつかみにくく、企業とのマッチングに苦戦している。 ・2月は1月の反動により多少求人数は減るが、3月は1月同様に件数が増えるとみられる。 ・求人数は増えてはいるが、いまだ給与などに反映されてない感がある。
	やや悪くなる	-	
	悪くなる	-	